

広報

No. 152

くらがし

昭和61年2月15日

発行・編集 国見町企画課

おもしろ内容

申告は3月15日までに.....	2~3
愛の献血に142名.....	4
ふるさとの文化財.....	5
おしらせ.....	6~7
公民館だより.....	8~9
わだい.....	10

'86
2月

“ロウバイ” (臘梅)

冬景色の中に、寒風を受けながらひっそりと黄色の花を咲かせ、近づく春を感じさせてくれます。(藤田で)



3月15日までに

昭和六十年分所得の、所得税、町県民税、個人事業税の申告の時期となりました。町では、この申告について、みなさんの便宜をはかるため、次のような日程で申告相談所を役場に開設します。ので、もれなく申告をするようにしてください。

会場 役場第一会議室(二階)

時間 午前九時から午後四時

※申告期限は三月十五日まで

必ず申告者本人がおいでください。
持参するもの
送付されている申告書と印鑑
生命保険料、生命共済、建物共済および火災保険料などの払込証明書
医療費支払証明書(支払医療費が所得金額の5%または五万円を超える方)
譲渡所得のある方は売買契約書
再申告者および家族の方が日雇、出稼などをしている場合は給与証明書
六水稲、果樹、養蚕などの共済金明細書
七大農具などを昭和六十年中に購入された方はその領収書
八事業(商売など)をしている

方は、総仕入、売上、経費などの帳簿
六、還付申告をされる方は、給与所得の源泉徴収票
七、収入金課税方式の対象となる農産物(トマト、なめこ、干柿、いちご、果樹、にら、きゅうり、しいたけ)の収入金額の明細書および証明書
八、その他必要と認められる証明書などの書類

昭和60年分 住民税申告相談日程表

月	日	申告相談対象地区		
		午前の部落	午後の部落	
2	12	水 貝田北	貝田南	
	13	木 高城	光明寺	
	14	金 山根	大木戸	
	17	月 確定申告(譲渡、営庶業)税務署		
3	18	火 小坂、太田川	前田、板橋	
	19	水 泉田上、泉田中	泉田下、鳥取	
	20	木 内谷西、内谷東	山崎北、滝山、上野、石母田東	
	21	金 石母田表、石母田北、鶴町	石母田原、石母田西	
	24	月 確定申告(農業、大木戸地区)町		
	25	火 確定申告(農業、小坂地区)町		
	4	26	水 町東、宮東、耕谷	山崎館、山崎小館、宮前
		27	木 源宗山(東、西、北)、大坂	駅前、錦町
		28	金 大町南、大町北	本町、宮町南
		3	月 宮町北	確定申告(農業、大木戸地区)町
5	4	火 確定申告(農業、藤田地区)町		
	5	水 確定申告(農業、森江野地区)町		
	6	木 確定申告(農業、森江野、大枝地区)町		
	7	金 確定申告(農業、小坂地区) 確定申告(営業)町		
	10	月 森江野第一	森江野第二、第三	
	11	火 森江野第四、第五	森江野第六、第七	
	12	水 森江野第八、第十	森江野第九、第十一	
6	13	木 森江野第十二	原町、築館、並柳	
	14	金 中部、北部	川内	
	15	土 確定申告一般		



☆申告においての方は、混雑しますので日時をお守りください。

所得 税 町 県 民 税 個人 事業 税

申告は

所得税の
確定申告と納税は
三月十五日まで



正しい所得税の
確定申告を

税金は、国や地方公共団体が活動するための大切な財源であり、どうしても負担しなければならぬ社会共通の経費であるといえます。

所得税の確定申告は、自主的な申告納税制度になっています。昨年一年間の所得と税額を正確に計算し、正しい申告と納税をされるようにお願いします。

所得税の確定申告は
お早めに

昭和六十年分の所得税の確定申告は、二月十七日から受付が始まります。申告期限は三月十五日までですが、期限間近にな

りますと、大変混雑します。できるだけお早めにお願います。

確定申告を
しなければならぬ人

次のような人は、所得税の確定申告をしなければなりません。一、事業をしている人、不動産収入のある人、土地や建物を売った人などで、昭和六十年中の所得金額の合計額が、基礎控除、配偶者控除、扶養控除などの、所得控除の合計額を超える人

ニ、サラリーマンで、給与の年収が一千五百万円を超える人、給与所得や退職所得以外の所得金額の合計額が二十万円を超える人、二か所以上から給与を受けている人



申告書は
自分で書いてみましょう

税務署から、申告書用紙や、「申告書の書きかた」などが送

られています。必ずその申告書用紙で申告してください。

なお、送られていない方は、税務署に申告書用紙や「申告書の書きかた」などが用意してありますので、ご利用ください。



納税は期限内に



確定申告による所得税の納期限は、申告期限と同じ三月十五日までです。期限内に納税を済ませましょう。

なお、一度に納められないときは、確定申告で納めることになる税額の二分の一以上を、三月十五日までに納めると、残りの税額は五月三十一日まで延納

することができます。ただし、延納期間中は、延納する税額に対し、年七・三パーセントの利息税がかかります。

振替納税制度の
ご利用を

所得税の便利な納税の方法として、振替納税の制度があります。この制度を利用すれば、銀行などの預金口座から振替によって納税することができます。納税のための手数料が少なくて済み、大変便利です。

この場合振替納付日は四月十日になりますのでご利用をお勧めします。

還付申告は
お早めに

住宅取得控除、医療費控除などについての還付申告は、一月から受け付けています。申告は早めに済ませてくださ

還付金の受領は
口座振込みで

口座振込みは、銀行、農協の預金口座へ直接振込まれますので大変便利です。申告書に銀行名、預金の種類、口座番号を正確に記入してください。

愛の献血に

百四十二名

献血ありがとうございました

二月五日協力者 敬称略

(一般協力)

井砂由男	瀬戸芳雄	井砂ミチ	小野八重子
鈴木正孝	松浦秋男	瀬戸ユキ子	小林ナカ
佐藤光信	鈴木英行	板橋セツ	瀬戸とみ子
鈴木好	小林久正	鈴木ミエ	遠藤かつ子
佐藤要蔵	岩城久人	吉田春子	鈴木明子
佐藤利郎	岩城正明	一條貴美代	松浦登美子
佐藤長太郎	岩城正義	八島和子	榎村ヨツ
荒川一男	佐藤重吉	松田ツヤ子	高橋直美
岩城達男	後藤昌伸	安積トシエ	星野美和
佐藤秀一	後藤繁雄	佐久間美咲	阿部節子
池田憲造	林孝和	玉手富子	(国見町農協)
廣居重夫	小西常夫	玉手富子	佐藤利夫
佐藤清	高橋敏夫	阿部英子	藤福太郎
吾妻幸二	高橋喜一	阿部英子	(国見町役場)
菊地幸喜	佐藤喜一	菅野信朗	引地由則
高津森治	高橋勝美	洪谷和洋	武田正裕
斎藤規雄	菊手眞司	佐久間正国	分次雄
佐藤和子	鈴木ヨシ	小池芳男	武田義勝
佐藤洋子	鈴木ヨシ	八島英雄	渡辺アヤ子
鈴木キイ子	鈴木光子	後藤浩子	武田富子
佐藤則子	佐藤アサ子	遠藤八重子	菊地富子
佐藤則子	佐藤アサ子	高橋直子	八島知子
佐久間ツヤ子	斎藤アキ子	協力者	一五四名
		採血者	一四二名

古山トキ子 松浦テイ子

(奥わさび本舗)

鈴木喜久雄 佐藤一男

古山隆 武田義信

斎藤由吉 神田和清

一條ゆかり 菊池孝子

岡田妊子 山口ヒデ

斎藤和子 村上淳子

(鑿光)

佐藤宏 梅沢茂

田中宣夫 遠藤一夫

松野洋子 大沼貞子

後藤信子 遠藤徳子

斎藤二美子 遠藤陵子

(藤田郵便局)

村上永一 古内清行

(国見町)

鈴木広茂

(商工会員)

松浦惣一 徳江博典

佐久間正男 朽木好秋

菅野昭雄 吉田とき子

(国見町役場)

菅野信朗 引地由則

洪谷和洋 武田正裕

佐久間正国 分次雄

小池芳男 武田義勝

八島英雄 渡辺アヤ子

後藤浩子 武田富子

身近にある野草薬草

(20)

ヤツデ



庭にもよく植えられ、葉の形が天狗の団扇そっくりなので、日本人には馴染みの深い植物です。ヨーロッパにも渡り、日陰樹として育てられています。照葉樹林の下生えとして生えています。そのため、相当暗い所でも元気に生育します。

外国産の観葉植物を室内で育てるのもよいのですが、日本にもこんなすばらしい観葉植物があるのです。鉢植えにして、室内に持ち込んだらよいでしょう。

小鳥が実をよく食べるとみえて植えてもいないのに庭のあちこちに実生が芽ばえます。はじめは掌状でなく、三角形に葉が見えます。葉の数が三枚、四枚となるうちに、いつの間にか、掌状の葉が出てきます。秋から冬になって、白い花が咲きます。実は熟すと、黒くなります。

▼薬用部分・効き目▲
リウマチに、乾燥した葉を布袋に詰めて煮出し、入浴直前に浴槽に入れ、ヤツデ風呂にします。去痰には、乾燥した葉を煎服します。

※生の葉は有毒なので口にしないようにしてください。

▼採取時期▲
いつでも必要なときに。

▼見つけ方▲
庭に一本植えておけば重宝します。あえて植えなくても、小鳥が落としたり糞から実生がいつのまにか生えてくることが多いので、こんなのが見つかったらそれを育てればよいです。

▼処理の仕方▲
葉は水洗いしてから、厚くて乾燥しにくいので、細かく刻んで日干しにします。

(身近な薬草から)

ふるさとの文化財

23

史跡 藤田城跡

菊池利雄

藤田城跡は文治五年(一一八九)八月、奥州合戦に際し源頼朝の宿营地となった藤田宿の北側、山崎字北古部・南古部周辺一帯の地に位置する。源宗山(標高)とも呼ばれ、伝えによれば頼朝はこの山頂に本営を構え、阿津賀志山に展開された藤原国衛軍を攻撃する、鎌倉軍の指揮にあたった所とされ、源氏の宗家のよった山に、由来する地名といわれている。

南北朝期における信達地方は、靈山城を中心に藤田・川俣城など、奥州南朝軍の有力な拠点となった。

貞和三年(一一三四)八月、北朝軍の総大将吉良貞家は北朝軍を総動員して、南朝軍のこれ

ら拠点を殲滅奮回する作戦をたてた。鬼柳薩摩守(對手)和賀・伊賀盛光(一、わが市)・地頭(一、国魂行泰(一、市)・地頭(一、市)・真壁政経(金野)・右川親光(新田)等の諸氏は、軍勢の催促に応じて馳せ参じ、畠山国氏や仁木式部の手に属して、八月二十日には藤田城周辺の宇保沢(新田)・寺山(所在)の地に陣を構え坂口を固めた。翌二十一日北朝軍は城下に押し寄せ、伊賀盛光は西の搦手(北口)から出撃してきた敵勢と戦いこれを城内に押し返した。二十二日盛光は大手の木戸口(今野)の攻撃に転じ、御大将の御前にて身命をなげうって戦い、若党の右馬六郎友光は右腕に矢傷を負うなどの奮戦とをげている。一方、国魂行泰は「大手の責口、壁際に押し攻め」戦功を抽でたとあり(国魂)北朝軍の総攻撃に藤田城は落城した。この時の藤田城主は明らかでないが、伊達行朝あるいは一族の有力部将と考えられる。



藤田城の規模について見れば、山頂の郭は東西一八〇m、南北一五〇m、中央部に約六

〇m四方の内郭が存在した。現在郭の東半分は町営住宅の敷地となっている。郭の北側から西側にかけては空堀の遺構がみられ、西の搦手口とみられる北口の枳形と、それに続く西側の土塁は、ほぼ完全な形で残されており、国魂氏の奮戦した大手の壁際なども旧観をよくとどめている。

この城の根古屋部については明らかでないが、観月台にある藤田古館跡(今野)とする説もある。参考文献 「国見町史」 「福島県史」 「日本城郭大系」 福島県

若人の翼に参加して

②

赤坂君夫

飛行機はタイヤの摩擦の音をさせて二十時間の空の旅を終え、憧れの地「ヨーロッパ」に着陸した。異郷の地に立ち、まず目が飛び込んだのは都市と緑が調和した中世の風情を今も残す街並であった。いたる所に、古い建物が整然と並び、その間を石畳の道が縫うように広がり、歴史の重圧を感じさせられた。

第一の訪問地西ベルリンは緑豊かな美しい街であったが、ベルリンの壁」の前に立ち、その印象も一変してしまった。この壁の前には射殺された東側からの逃亡者の墓標を見、分裂されたドイツ民族の悲劇と東西緊張関係の厳しさを知る思いであった。四方を海に囲まれ島国に育った我々にとって、「国境」は初めての経験であった。東ドイツに入る検問所での国境警備の兵士による一時間に及ぶ厳しいチェックには、いまいちの緊張感を覚えたと同時に、イデオロギーや国家体制の違いで国が分割されている現実を肌で感じた。

また、ヒットラーの命によっ



▲東ドイツで

てつくられた東ドイツのザクセントハウゼン強制収容所では、ヒットラー政権の手段を選ばないユダヤ人、反ファシズムへの弾圧、拷問に狂気としかいえないような思想と戦争による悲劇を改めて見る思いであった。ポツダム市郊外の閑静な林の中にあるツェツェリエンホーク宮殿を訪れ、ここで一九四五年八月に「ポツダム宣言」がなされ、日本の運命を決められたことを思い、感慨深いものがあった。

こうして、人間の悲惨な争いと日本とも関係の深い歴史に触れ、戦後の豊かな日本に育った私は、平和の尊さ、国際理解の必要性を強く感じた。



トキ保護券金に あなたのご協力を



ニッポニア・ニッポンの学名を持ち国際保護鳥でもあるトキは、かつて日本中どこでもごく普通に見られましたが、明治以降乱獲や生息環境の悪化により激減しました。

現在は佐渡のトキ保護センターに飼育下の三羽が生存しているにすぎず、世界中でもたった二十四羽の生息が確認されているだけです。まさに絶滅の危機に直面しています。

このような状況を踏まえ、昨年六月に東京で開かれた日中野生鳥獣保護会議において、トキを絶滅から救うため、日中共同で日本における人工増殖と、中国における自然繁殖を推進していくことが決定されました。

野生鳥獣保護団体連絡協議会

では、中国の野生のトキ保護を目的に、生息地における生息環境や施設の整備・運営、専門家による研究活動などに協力するため、募金活動を行っています。全世界の財産でもあるトキを救うため、みなさんのご協力をお願いいたします。

〈募金目標額〉

五、〇〇〇万円(一口当たりの募金金額は定めてはいません)

〈募金期間〉

昭和六十一年六月五日から昭和六十一年六月三十日まで(募金先口座)

加入者名 野生鳥獣保護団体連絡協議会

富士銀行渋谷支店

普通一八四九五八五

郵便振替 東京五四六八五四

〈問い合わせ〉

野生鳥獣保護団体連絡協議会事務局 ☎〇三三四六七九〇

高等学校の 通信教育で 勉強しませんか



ただいま県立福島中央高校通信制課程で、昭和六十一年度の入学生を募集中です。

高等学校の卒業資格を取得し

たい方、一般教養を高めたい方など、年齢にかかわらず筆記試験がなく入学できます。学習は家庭で教科書・学習書(ともに無償給与)を読みレポートを作成して学校に送るほか、月二回程度日曜日に面接授業(スクーリング)を受けます。

入学希望の方は、郵便切手百二十円を同封して左記に願書などをご請求ください。

なお、聴講生の募集も行っており、職業上の必要や教養を高める目的で一部の教科・科目について聴講を希望する方は、学歴や年齢に関係なく聴講できます。

記

一、募集定員

普通科 四百名

二、出願資格

・中学卒業者または同等以上の学力があると認められる者

三、出願期間

・昭和六十一年二月十四日から四月十五日まで。

四、出願書類

- ・入学願書(所定用紙)
- ・入学の動機についての作文(所定用紙)
- ・出身学校からの調査書
- ・写真四枚(縦四cm、横三cm、うち一枚は願書に貼付する)

・返信用切手三百五十円

五、選抜方法

提出書類を資料として判定し、入学試験は行わない。

六、出願および問い合わせ先

千九六〇 福島市渡利字七社宮一七 福島県立福島中央高等学校通信制課程 ☎三三四七〇

いじめは人権侵害 「いじめ相談電話」 設置

「いじめ」は主として、教育現場で起きており、学校教育と深くかわる問題であり、学校教育機関でこの問題に真剣に取り組んでおりますが、この問題は教育問題にとどまらず人権問題でもあります。

「いじめ」はその手段として、殴る、蹴るなどの暴力や言葉での脅し、いやがらせ、仲間はず

し、無視、持ち物を隠すなど有形・無形の方法がとられ、その方法や理由のいかんにかかわらず、いじめられる子供の人権を侵害する行為であります。

このような「いじめ」で悩んでいる方は、近くの人権擁護委員が左記にご相談ください。

「いじめ」相談電話

三四一—一—内線二七二

福島県方法務局人権擁護課

標準価格米等の 小売販売指導価格 について

(精米十キログラム包装込価格)

種類	小売指導価格	適用期間
標準	三、九二〇円	昭和六十一年
価格米	以内	二月一日以降
徳用	三四五〇円	
上米	以内	
	右に同じ	

怖いのは 「消したつもり」と 「消えたはず」



春の全国火災予防運動
2月28日～3月13日

善意の窓

町社会福祉協議会に

◆石塚勝美さん(大町北)から
三万円―故薩義さんのご遺志

◆奥山邦夫さん(宮町北)から
五万円―故サダさんのご遺志

東北中学校に

◆奥山邦夫さん(宮町北)から
二万円―故サダさんのご遺志

◆飯坂ロータリークラブから
図書券(三万円相当)

藤田小学校に

◆奥山邦夫さん(宮町北)から
二万円―故サダさんのご遺志

藤田保育所に

◆奥山邦夫さん(宮町北)から
一万円―故サダさんのご遺志

藤田幼稚園に

◆奥山邦夫さん(宮町北)から
一万円―故サダさんのご遺志

お詫びと訂正

先月号戸籍の窓口の出生おめでとうごさいます欄中、子の名
裕一郎は裕一朗、涉は歩の誤り
でした。お詫びして訂正します

戸籍の窓口

(1月受付分)

出生おめでとうごさいます

子(しゅん)	名(な)	保護者(ごほしや)	部(ぶ)	落(らく)
駿(しゅん)	佐藤(さとう)	春人(はるひと)	石母田(いもだ)	東西(せい)
産(うぶ)	松浦(まつら)	勝吉(かつきち)	石母田(いもだ)	野(の)
穂(ほ)	佐久間(さくま)	正一(ただいち)	第十(だいじゅう)	町(まち)
加(か)	佐藤(さとう)	裕一(ゆういち)	上(かみ)	三(さん)
太(た)	小林(こばやし)	次雄(つぐお)	原(はら)	橋(はし)
浩(こう)	松浦(まつら)	正美(ただみ)	第(だい)	板(いた)
希(き)	今野(いまの)	真士(まこと)	十(じゅう)	橋(はし)
也(や)	山田(やまだ)		落(らく)	取(と)

ご結婚おめでとうごさいます

高(たか)	野(の)	名(な)	部(ぶ)	落(らく)
磯(いそ)	野(の)	雄江(ゆうえ)	鳥島(とりしま)	取(と)
高(たか)	野(の)	静一(しずいち)	鳥島(とりしま)	折(せ)
古(こ)	橋(はし)	和一(わいち)	高(たか)	城(じょう)
鈴(すず)	山(やま)	正睦(ただむつ)	桑(くわ)	町(まち)
栗(り)	山(やま)		原(はら)	玉(たま)

おくやみ申し上げます

氏(し)	名(な)	年齢(ねんれい)	部(ぶ)	落(らく)
大(おほ)	きくよ	80	貝(かい)	田(た)
遠(とほ)	トイ	83	光(みつ)	寺(てら)
須(す)	兼(かね)	71	明(あきら)	東(とう)
小(こ)	サ	85	町(まち)	町(まち)
我(われ)	妻(つま)	60	滝(たき)	山(やま)
石(いし)	塚(づか)	65	大(おほ)	北(きた)
谷(や)	勝(かつ)	86	上(かみ)	北(きた)
村(むら)	豊(ゆたか)	48	徳(とく)	江(え)
安(やす)	スミ	66	石(いし)	崎(さき)
佐(さ)	サ	84	母(はは)	田(た)
朽(く)	寛(かん)	81	前(まえ)	北(きた)
奥(おく)	サ	85	宮(みや)	北(きた)

人口と世帯

2月1日現在(前月比)1月中のうごき

人(ひと)	男(おとこ)	5,809人(+1)	転(てん)	入(いり)	18人
	女(め)	6,226人(-3)	転(てん)	出(で)	16人
口(くち)	計(けい)	12,035人(-2)	出(で)	生(う)	8人
世帯数(せたいすう)		2,876戸(±0)	死(し)	亡(わ)	12人

そな

雪道に備えて

未然に防ごう事故やトラブル

●雪道では早めに
タイヤチェーンを
つけよう。

心配ごと相談日

場所：役場二階相談室(東側入口からお入り下さい)

時間：9時～12時

こまったことや、相談ごとがありましたら、
お気軽にご相談下さい。秘密は絶対に守ります。

[相談員]

- 2月25日(火) 樋口 清三・朝内 ひで
- 3月5日(水) 曳地 善作・村上ハツヨ
- 3月15日(土) 佐久間 巖・渋谷 愛子

2月 3月

2月 如月(きさらぎ)

3月 弥生(やよい)

19日(水) 雨 水

1日(土) 全国緑化運動

23日(日) おれたちの祭り(公民館で)

6日(木) 啓 蟄

25日(火) 満 月

7日(金) 消防記念日

28日(金) 火災予防運動

8日(土) 国際婦人デー

公民館だより

成人式

百七十一名が大人の仲間入り

成人の日の一月十五日、町公民館で「成人式」が行われ、百七十一名が新たに大人の仲間入りをしました。

式は午前十時から行われ、菊地町長から「立派な人格を養い、隣人のため、社会のために役立つて下さい」と励ましのことばがあり、成人代表の紺野伸也さん(藤田)に証書が授与され、同じく大津修子さん(森江野)に記念品が贈られました。



▲代表で答辞を読む松田幸子さん



▲172名が晴れて大人の仲間入り

また、来賓を代表して、賀藤町議会議長から祝辞があり、最後に成人者を代表して松田幸子さん(大木戸)が「社会人としての責任をよく自覚し、人格の向上に努め、それぞれの分野で最善を尽くします」と答辞がありました。

会場は、振り袖姿が目を引き、厳肅な式典のなかにも華やかな成人式となりました。

去る一月二十四日(金)に昭和六十年度の高齢者教室寿祝いが行われました。今年度の寿祝い該当者は喜寿の方が二十七名、古希の方が十一名でした。米寿該当の方はありませんでした。

高齢者教室で「寿祝い」

去る一月二十四日(金)に昭和六十年度の高齢者教室寿祝いが行われました。

当日は、午前九時から学習として桑折町浄土宗大安寺の住職青柳良厳先生を講師に迎え、「生活と宗教」というテーマで講義を受け、人生いかに過すべきかというところで有意義な勉強をいたしました。

次いで寿祝い行事に入り、菊地町長、賀藤議長からご祝辞をいただき、その後学級委員長藤田勝衛さんから、喜寿代表者菅井富蔵さんへ、古希代表者近野昇治さんに賀詞と記念品が授与されました。

次に喜寿、古希の方を代表して位高貞二郎さんが謝辞を述べその後藤踊会のみなさん方による寿三番そうを始めとする日本舞踊を鑑賞し祝宴に入りました。その後、学級生の方々によるレクリエーションに入り、午後一時半楽しい寿祝いを終了いたしました。



▲今年、古希・喜寿を迎えられたみなさん

公民館運営審議委員会を開催

二月六日午後一時三十分から公民館運営委員会が開催されました。

昭和六十年の実施状況報告のあと、昭和六十一年度の教育委員会重点施策(案)について説明がありました。

つづいて昭和六十一年度の公民館事業の施策について、意見を拝聴いたしました。

各委員より意見、要望がございましたので、六十一年度の事業計画に取組んで参りたいと思えます。

親子スキー教室で楽しい一日

楽しい一日

一月十二日、町公民館では、二本松市の塩沢スキー場で、小学生六十三名、親子十一名の計七十四名の参加で親子スキー教室を開催しました。

当日は天候にも恵まれ、午前中はグループごとの練習をし、初めてスキーをはいた人や、歩くのがやっとの人も、体育指導委員やサークルばけっとななどの指導で、汗だくになりながら練習に励んでいました。

午後は、自分たちでどうにかすべれるようになり、思い思いにスキーを楽しんでいました。



▲体育指導委員の指導を受けながら

楽しかった

スキー教室



小坂 6年
山田 直美

「キヤー、こ、ころぶが!」と大声を出して固い雪の上を長いスキーをはいて、今にも転びそうなかつこうです。つべたスキー教室。疲れましたが、とても楽しかったです。

私はスキーをするのはこれで二回目ですが、ほとんど初めての人の人たちのグループに入って練習しました。初めにスキーぐつをはいてスキー板をつけた時、私はなんとか入りましたが、友だちはどうしても入らなくて、とても苦労しました。それはくつの底に雪がくっついてしまったからで、ストックの先で雪をとると、カチャという音を立てて、くつがスキー板にはまりました。

歩き方、転び方を練習し、いよいよすべります。次は私の番だという時は顔がひきつっていきように感じました。あまりにも緊張して、木のように固くな



▲どうです、うまいでしょう

つてすべっていききました。そんなふうにするべりながらも、教えられたとおり足をハの字形に開いていくと、スロップと止まりました。一度成功すると、うれしくなって早くもう一度すべりたいと思いい、一生懸命歩いていきました。でも、歩くといつたつて、横歩きですからなかなか進まなくて、いやになつてしまつた時もありました。

でも、すべっている途中は、風が顔に当たつてとても気持ちよかったです。何回もすべるうちにたくさん転びましたが、転ぶのも楽しい思い出になりました。

これからもスキーをやることは何度かあると思うので、このスキー教室で覚えたことを思い出してすべろうと思います。

国見民話の会

発足

ふるさとにうずもれた民話を掘り起こし、後世に伝えようとボランティアサークルの打ち合わせ会が二月三日午後行われ、国見民話の会が発足いたしました。

さっそく開かれた設立総会では会則決定後、今後の活動の方針を協議し、当面の目標を「国見の民話」第二集発刊を目指すことが決まりました。

国見民話の会では協力者を募っており、入会希望者は国見町公民館へご連絡ください。



▲活発な意見を交換

あつかし俳句会

雪を掘り七草薺ななむらぎを探しけり
豊さも子らが遊べる密柑みかん蹴り
地吹雪の眠れぬ夜や破れ雨戸
世の隅に余生恵まれ初手水
天地の恵みに八十の屠蘇賜ふ
一茶忌を修してしじみ貧の道
葉牡丹の一株ことの顔を選る
明日の米研げば冷たき寒の水
一年を無事に送りて屠蘇祝ふ
初日の出いづもに変わることもなきも
去年の月背にして拝む初日かな
老の身に無欲の欲の初観音
朝日享け雪の吾妻峯鮮やかに
神々し月汐え渡る宮居かか
無人なる駅舎小さく枇杷の花
風花の女人夫の背にも舞ふ
試歩の足伸ばし家路へ凍てる道
恙なく七人家族七日粥

久方を病めば待てずに寒椿
路地でらす月光あびて寒椿
句の友に祝句賜わり喜寿の春
山茶花の蕾ひらかず終りけり
くつきりと夫の揉上もみあが初はつ旦とち
友来たる窓に風花笑む如
寒の入日が黙して老二人
診察を待つ身にやさしくシクラメン

- 奥山 甲二
- 熊田 一陽
- 藤田 勝衛
- 奥山 雨田
- 佐久間山月
- 須田 泰山
- 萩原 吐絹
- 小野寺萬水
- 阿部 しげ
- 阿部 亨司
- 高橋 涌水
- 佐藤 国樞
- 秦 栄太郎
- 吉田 英夫
- 角田 昭子
- 羽賀 えい
- 高橋 仙子
- 赤間 はる子
- 熊田 高枝
- 鈴木 さち子
- 原田 和喜
- 熊坂 きよ
- 佐藤 洋子
- 中村 かつ枝
- 八巻 マツエ
- 高村 ミヨ



冬の集いで

モチつき

晴天に恵まれた一月三十日、小坂小学校では収穫祭を兼ねた「冬のつどい」が開かれ、百四十三名の全校生徒がモチつきを楽しみました。

勤労体験的学習の一環として、昨年十一月に収穫した米を用いた「モチつき集会」をすること



によって、収穫の喜び、集会の楽しさを味わってもらい、また自分たちで苦労して作ることで大切さを感じとらせ、「たくましい子ども」に近づけるため、毎年行っているものです。

当日は、午後一時三十分から一年生から六年生までが交った六班で、PTAのお父さんお母さんに手伝ってもらいながら、かわるがわる元気なモチをついでいました。

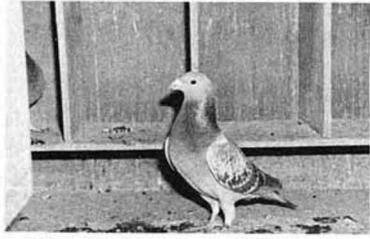
つきあげたモチは約三十キロで、さっそく雑煮モチやきなこモチにして舌つづみを打っていました。

このあとジャンケンゲームなどをして、低学年も高学年も一緒に楽しくひとときを過ごしました。

トップスター号

全国で堂々三位

福島北部競翔連合会の副会長をしている古内清行さん(宮町北四十五歳)の飼育している鳩トップスター号(オス三十三歳)が、このほど行われた第三十三回全国レース鳩品評会成鳩中距離クラスの部に出場し、堂々三席に入選し、メダル、賞状、金一封を手に入れました。



▲堂々三席に入賞したトップスター号

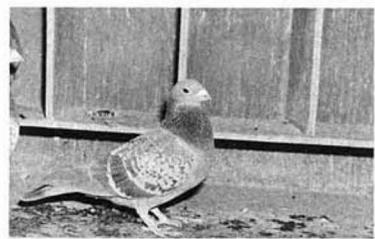
トップスター号は、先に行われた東北南部地区品評会でも三席に入選しています。また、トップスター号の母鳩のブリマドーナ号も、この東北南部地区品評会で優勝した経験があります。

全国レース鳩品評会には、全国のハトマニアの人が飼育している自慢のハトが出場し、姿、体形などを競いあいました。古内さんの日頃ハトに対する愛情が表れ、今回に入選となったものです。

古内さんの愛鳩の中には、そのほかに、昨年五月に行われた福島北部競翔連合会主催の西鹿児島グラウンドナショナルレース(千二百キロ)に優勝したグラウンドボーイ号もあり、愛鳩家たちの話題となっています。



▲メダル、賞状を手に入喜ぶ古内清行さん



▲1,200キロレースで優勝したグラウンドボーイ号

現在、七十羽あまりのハトを飼育し、常日頃、鳩舎の掃除に余念のない古内さんですが、このたびの入賞で二重三重の喜びを家族ともどもわからあっています。

編集日記

○こよみのうえでは「立春」を過ぎたというのに、朝、晩の冷えこみは、まだまだ厳しい日が続きます。先日、春を求め、海づりに出かけてみました。雪はないものの、吹く風は冷たく、春まだ遠しの感がありました。

○釣果は、カレイ一匹だけというまいでしたが、三十cmの大物で、十分楽しむことができました。釣りをするのは、物好きな私ぐらいだろうと思っていました。が、なかなかどうして、十数名の釣りマニアが釣り糸をたれています。

○今年は例年になく雪が少ないようですが、六年前の二月には泉田新田地区でメートル二〇センチ、最低積雪の川内できえ三〇センチも雪が積ったとの記録が残っていました。今年は、大雪が降ることもなく、春が来てほしいものです。

○二月十二日、正午にグラツときた時は、思わず宮城県沖地震のことが頭をよぎりました。早や八年がたっていますが、「災害は忘れた時にやってくる」のこともわがまありますので、日頃の用心が必要だと思いました。皆さんも、非常時の用意を忘れず